

TOYAMA DESIGN TRIAL 2025
ANNUAL REPORT

March 2026

Editing, Design:
Texture Inc.

Publishing:
Toyama Design Center
5 Office Park Takaoka-shi Toyama
Tel. 0766 62 0510
Fax. 0766 63 6830

www.toyamadesign.jp

TOYAMA DESIGN TRIAL 2025
ANNUAL REPORT



03 事業概要

04 これまでの実績

05 今年度の協力大学・企業

06 産学官連携ワークショップ

富山大学芸術文化学部 × サカエ金欄株式会社
/ 心を“ととのえる”ライフスタイルプロダクトの開発

08 デザインワークショップ

【学生部門】 アルミファクトリー株式会社 / 三協立山株式会社 / 株式会社タニハタ
【社会人部門】 株式会社小泉製作所 / 株式会社ナカノ

14 成果展示

15 デザインワークショップ成果発表会

「とやまデザイン・トライアル」(クリエイティブ人材教育・活用促進事業)の実施背景

伝統工芸産業と先端技術産業、両方の産業資源を有する富山県。伝統工芸産業は、技術を受け継ぎながらも現代の生活様式にあったブランドや製品を開発し、多くの革新を生み出しています。また、先端技術産業は、次世代の成長産業の柱として、医療、薬、精密機械、ロボット、繊維などの分野で各社独自の製品づくりを行っています。

富山県総合デザインセンターでは、富山から発信するデザインムーブメントとして、主軸事業「富山デザインウェーブ事業」(1990年～)のほか、県内のものづくり企業とデザイナーの連携を推進し、時代にあった商品開発を行うための様々な支援を実施してきました。活動を続けるなかで見えてきたのは、デザインの重要性を認識し成果をあげている企業には、外部デザイナーとの窓口となるデザイン人材が社内存在しているということ。一方、特に中小企業では、デザイン人材の確保が難しいという課題があります。

このような背景から2016年度に始まったのが当事業です。富山県内のものづくり企業を対象に、県内外のデザイン系大学の学生等から商品開発に向けたアイデアを提案してもらい、人材育成の機会とするとともに、企業におけるデザイン人材の活用促進に取り組んでいます。

○ 富山県総合デザインセンター

1999年に創設した、デザインを専門とする公設試験研究機関。デザイン性に優れた商品の共同開発や販路開拓の支援、デザイン人材の育成などに取り組んでいます。商品化を目的とした「富山デザインコンペティション」のほか、様々な支援活動を実施。また、激変する市場環境に対応すべく、デザイン交流拠点「クリエイティブ・デザイン・ハブ」、バーチャルリアリティのコンテンツ制作システムや大型スクリーンを使ったシミュレーションの環境を備えた「バーチャルスタジオ」を整備し、先端産業とデザインの融合や異業種連携による新商品開発・新事業創出をめざしています。



2016年度

デザイン系大学教員とのネットワーク形成会議の開催
 (東京・富山)
 教員による富山県内のものづくり企業の視察
 産学官連携ワークショップの実施
 ・富山大学芸術文化学部×助野【ギフト靴下の制作】

2017年度

産学官連携ワークショップの実施
 ・武蔵野美術大学造形学部×高岡銅器企業【真鍮鋳物のプロダクト制作】
 ・富山大学芸術文化学部×山田写真製版所【富山県美術館ショップの包装紙制作】
 長岡造形大学の学生による富山県内の企業見学会の実施

2018年度

産学官連携ワークショップの実施
 ・金沢美術工芸大学×ウイン・ディー【アルミ材から削り出す机上のオーナメント】
 ・京都工芸繊維大学×井波彫刻協同組合【工芸の深化】
 ・富山大学芸術文化学部×助野【ギフト用靴下のデザイン提案】
 ・法政大学デザイン工学部×能作×ナンゴー【産業シーズを発展させたプロダクトとブランド開発】

2019年度

産学官連携ワークショップの実施
 ・金沢美術工芸大学×ウイン・ディー【アルミ材から削り出すジュエリーから机上のオーナメント】
 ・武蔵野美術大学×平和合金【富山の伝統工芸「鋳物」を学ぶ】
 ・富山大学芸術文化学部×カイスイマレン【3Dプリンターを使った子供向け水遊び用玩具のデザイン提案】

2020年度

産学官連携ワークショップの実施
 ・金沢美術工芸大学×ウイン・ディー【アルミ材から削り出すジュエリーから机上のオーナメント】
 ・富山大学芸術文化学部×IAAZAJホールディングス【自社アパレルブランドの新展開】
 ・法政大学デザイン工学部×新光硝子工業【産業シーズを発展させたプロダクトとブランドの開発】

2021年度

産学官連携ワークショップの実施
 ・金沢美術工芸大学×ウイン・ディー【アルミ材から削り出すジュエリーから机上のオーナメント】
 ・富山大学芸術文化学部×助野【いま、コロナ禍で、靴下ができること。】
 県内外のデザイン系大学生を対象としたオンラインインターンシップの開催(県内8企業)

2022年度

産学官連携ワークショップの実施
 ・富山大学芸術文化学部×今井機業場【LIFESTYLE PRODUCT】
 県内外のデザイン系大学生や若手デザイナーを対象としたインターンシップの開催(県内8企業)

2023年度

産学官連携ワークショップの実施
 ・金沢美術工芸大学×ウイン・ディー【アルミ材から削り出す金属造形】
 ・富山大学芸術文化学部×藍染屋aiya【藍染文化を伝えるライフスタイルプロダクトの開発】
 県内外のデザイン系大学生や若手デザイナーを対象としたインターンシップの開催(県内5企業)

2024年度

産学官連携ワークショップの実施
 ・富山大学芸術文化学部×勝星産業【手から拡がるライフスタイルプロダクトの開発】
 ・富山情報ビジネス専門学校×ウェルビー / 助野 / 能作 / 光岡自動車【企業PR映像制作】
 県内外のデザイン系大学生や若手デザイナーを対象としたインターンシップの開催(県内5企業)



◎大学



富山大学芸術文化学部
 高岡市二上町180番地
 Tel. 0766-25-9111
 www.tad.u-toyama.ac.jp
 富山大学の1学部として、芸術文化の専門的教育と幅広い教養との融合教育を行う。

◎企業



アルミファクトリー株式会社
 射水市戸破針原69-16
 Tel. 0766-56-1133
 alumifactory.com
 アルミ加工・防災製品製造販売



株式会社小泉製作所
 高岡市戸出栄町57-5
 Tel. 0766-63-6590
 www.super.co.jp
 銅合金鋳造・切削加工



サカエ金欄株式会社
 高岡市問屋町59
 Tel. 0766-25-0545
 www.skinran.co.jp
 仏具・宗教用具の製造卸販売



三協立山株式会社
 高岡市早川70
 Tel. 0766-20-2101
 www.st-grp.co.jp
 建材製品の製造販売



株式会社タニハタ
 富山市上赤江町1-7-3
 Tel. 076-441-2820
 www.tanihata.co.jp
 組子建具製造販売



株式会社ナカノ
 黒部市犬山213-1
 Tel. 0765-52-1896
 na-ka-no.co.jp
 多機能ボックス製造販売

富山大学芸術文化学部 × サカエ金襴株式会社

心を“ととのえる”ライフスタイルプロダクトの開発

富山大学芸術文化学部で「デザイン展開(プロダクトデザイン実習)」を学ぶ6名の学生が、富山県高岡市の仏具・宗教用具製造メーカーであるサカエ金襴株式会社と連携。時代とともに信仰の形が変わっていく中で、「心のととのい」をテーマに日々の暮らしを豊かにするライフスタイルプロダクトの開発を提案しました。ガイダンスおよび連携先の製造現場を見学して理解を深めながら、コンセプト立案とデザイン制作を開始。グループごとにミーティングを重ね、デザインをブラッシュアップしていきました。試作を何度も繰り返し、それぞれ最終的なプロトタイプを完成。最終プレゼンテーションは三井アウトレットパーク北陸小矢部のアート&デザインコミュニティスペース「Meets GEIBUN」で行い、成果展も開催しました。

◎ 日程

- 6.13 ガイダンス / 連携先見学
- 6.17 コンセプトワーク
- 6.20 グループプレゼンテーション
- 6.24 デザインワーク
- 6.27 中間プレゼンテーション
- 7.1- 7.29 デザインワーク / エキシビジョンワーク
- 8.1 最終プレゼンテーション



◎ 参加学生の感想

- 初めて企業とプロジェクト制作のプロセスを歩ませてもらったことで、コンセプトワークから素材選び、仕様、労力のコントロール、価格設定、市場での位置づけ、見せ方など、あらゆる観点でデザインワークとは何かを勉強させてもらいました。
- デザインの分野を飛び越え、仏教や心への興味や知識が深まりました。デザインを考えるとき、そのまわりにある事象についてどこまで深掘りし、何に気づけるかが最も重要なポイントだと気づきました。

◎ 担当教員のコメント

これからのプロダクトは、“便利で快適なもの”であることが第1優先ではなく、“自分にとって何が大切かを自分で決めていくこと”が重要になるかと思っています。今回のテーマにある“心をととのえる”ことは、自分自身のことを理解することで見えてくる現象とも言えます。心がととのうことは自分がととのうことなのです。 / 渡邊 雅志 氏 (富山大学芸術文化学部 准教授)

◎ 協力企業のコメント

人の心に関する悩ましいテーマでしたが、どれも素敵なプロダクトに仕上がりに楽しい時間を過ごさせていただきました。私自身も学生の自由で純粋な発想に多くの刺激を受け、初心を見つめ直す貴重な機会となりました。今後も潜在ニーズに応えるものづくりを追求してまいります。 / 竹澤 賢人 氏 (サカエ金襴株式会社 代表取締役)

◎ 提案

グループテーマ:「心と身体の調律」



1



2



3

1.RIN -毎朝、心と身体を調律する- / 木村 蒼 一日のはじまりを調律するメイクブラシ 2. 包美 -つつみ- / 長谷川 琉賀 食材の来た道を想像し深く向き合う意識を育てる包み 3. JOUKIN -浄巾- / 宮野 瑠美 日々モノを磨き、心を整える時間をつくる布

グループテーマ:「所作と生きる」



4



5



6

4. en -「縁」をつつむ- / 青木 悠亨 丁寧な所作で包むことで相手との関係を大切にする名刺入れ 5.musubi -結んでもらう、あなたと過ごすひととき- / 海老 麻希子 髪を結んでもらうかけがえのないひとときを大切にする髪留め 6.緒布 -for Digital Detox- / 橋川 碧 スマホをOFFにし、いまこの時間に身を委ねるための布

富山県内の特色ある企業で、課題を踏まえた企画・デザインを提案する実践的な滞在型ワークショップを開催しました。今年度は【学生部門】と【社会人部門】の2つの部門を設け、全国から公募の結果、合計11名が参加。実際に富山県を訪れ、多様な分野の受入企業にそれぞれ滞在しながら、与えられた課題に対し企画立案から最終プレゼンまでを行いました。

【学生部門】

学生部門では、経験豊富な現役デザイナーがメンターとして助言を行い、最終日は取組みの成果や意見を共有する合同報告会を実施しました。

- 参加者 専門学校生、大学生、大学院生 計9名
- 受入企業 アルミファクトリー株式会社
三協立山株式会社
株式会社タニハタ
- メンター 吉田守孝 / ヨシタ手工業デザイン室
秋山かおり / STUDIO BYCOLOR
岡雄一郎 / 富山県総合デザインセンター
- 実施日 8.25 - 8.29
- 日程 DAY1 合同オリエンテーション
DAY2 - 4 受入企業でのワークショップ
DAY5 合同報告会



◎ 参加学生の感想

- 企業の方の意見を毎日聞くことができ、それを制作に活かすことができよかったです。また、職人の方に可能、不可能の範囲を直接教えていただけたおかげで、デザインと実現の間ですり合わせを行う貴重な経験となりました。
- 各企業の受け入れ人数が少数だったため、担当者と深くコミュニケーションができたことが良かったです。自身の課題としては、デザイン制作にあたって具体的なシーンを深掘りする能力が不足していると感じました。
- 自分のアイデアを形にするプロセスの重要性和、他者との協働が新たな発想を生む力を強く感じました。
- 実際に企業の課題を共有していただき、そこに短い時間で取り組むことが非常に実践的であったため参加してよかったです。

◎ 協力企業のコメント

- 3人のコンセプトがしっかりと固まり、製品化の道筋が見えたので良かったです。職人を交えて打ち合わせすると(デザイナーが職人に気を遣って)今ある技術から抜け出せなくなってしまうので、打ち合わせ時間のさじ加減が難しいと感じました。
- 学生のスキル・意識の高さは想像を超えていました。社内からは出てこないようなアイデアもあり、デザイン人材の必要性を感じました。

◎ 提案

アルミファクトリー株式会社 / 避難所の環境改善に繋がる新製品の企画・立案

「大切な人を守るために成長する」を経営理念とし、アルミ押出材の切断・加工・組立を行っています。さらなる挑戦として、「備蓄しない備え」「いつもともしもを重ね合う」をコンセプトとした防災関連商品の開発に取り組んでおり、今回はそのシリーズとして新しいアイデアを考えていただきました。



TUNAGU -繋げる輪、繋がる和-
桑沢デザイン研究所 川島 宇内



LIVANCE
香川大学 倉橋 芽生



こもれびアーチ
日本大学 小林 菜穂

三協立山株式会社 / 近未来の住空間を彩る新しいデザインを想像する

アルミニウムを中心として、玄関ドアや床材、フェンス、窓サッシ、カーポート、店舗商材、鉄道や自動車部品、工業機械まで生活のいたる所に存在する製品を製造しています。今回の取り組みでは、フェンス、カーポート、宅配ボックス、玄関ドアの4つのカテゴリから1つを選択してご提案いただきました。



食品ロス問題が今よりも重要視される未来の宅配ボックス
香川大学 岡嶋 羽菜



PORTPLACE
香川大学 高橋 悠一



宅配パートナーロボット ポストちゃん
日本大学 大学院 LANG JINGJING

株式会社タニハタ / 組子技術を活用した富裕層向け和風小物の開発

飛鳥時代から続く伝統木工技術「組子」で間仕切りや木製建具を製作し、「iF Design Award 金賞」「International Design Awards 金賞」など数々のデザイン賞を受賞しています。今回のプログラムでは、近年のインバウンド需要を背景に、持ち帰ることができる商品の開発に向けたアイデアをご提案いただきました。



立山 手と心で触れる新しい組子のプロダクト
香川大学 辻元 えみり



組子のグラススリーブ
桑沢デザイン研究所 服部 昂



半立体を用いた組子のお花
千葉大学 大学院 吉森 日菜

【社会人部門】

社会人部門では、実務経験のある若手デザイナーが参加し、自らの知見と企業の強みを生かした提案がされました。

参加者	2名
受入企業	株式会社小泉製作所 株式会社ナカノ
実施日	9.24 - 9.26 (株式会社小泉製作所) 10.1 - 10.3 (株式会社ナカノ)
日程	DAY1 企業見学・リサーチ DAY2 アイデア出し・ラフ制作等 DAY3 プレゼンテーション



◎ 参加者の感想

- 現場を見学し、理解を深めた上でデザインできたのは大変有意義でした。個人的には、造形だけでなく、構造や機構、素材の観点から商品企画を進めることを得意としていますが、今回は時間の都合で十分な提案までは至らず、今後は企業と一緒に検討を続けていければと思います。
- 企業の技術に触れることができ、短期間でアイデアを出すことは日常の業務ではあまりないことなので良い刺激になりました。社長から会社への想いや富山の歴史の話、その土地のローカルな話を聞くことができて面白かったです。

◎ 協力企業のコメント

- 3日間という短い期間でしたが、丁寧に会社のことを理解してくださり、魅力的なデザインをご提案いただいた点が大変ありがたかったです。また、自分たちでは持てなかった視点から考えていただいたことで、これまでの考え方が少し凝り固まっていたことに気づき、柔軟に発想する必要があると感じました。
- 自分たちも模索中の商品をデザインしていただき、新鮮な意見を取り入れられて可能性が広がり、とても良かったです。また、工場が主体の会社なので、もっとちゃんと商品を見ていただける場所が必要だと思いました。

◎ 提案

株式会社小泉製作所 / 音のなるジュエリーのデザイン

明治22年創業の銅合金鋳造・切削加工の製造業です。仏具を中心に培った高い技術力を活かし、2012年からは「音」をテーマにしたオリジナル金属クラフトを展開。「世の中に無いものを創ろう」という思いで、常に新しいものづくりに取り組んでおり、商品化を見据えたアイデアを提案していただきました。



RINGRING / Super You Design 鈴木 康洋

株式会社ナカノ / 海外展開を見据えた宅配ボックスのデザイン

製缶・板金加工を始めとした金属製品加工の設計や製作、組立、ステンレス溶接加工などに一貫して取り組んでいます。その技術と経験を礎に、高機能ゴミステーション「DUSPON」をリリースし、GOOD DESIGN AWARDを受賞。今回はさらに新たなステージに向けて挑戦するためのデザインを考えていただきました。



宅配ボックス「ミルボン」 / KENTA YOSHIZAWA STUDIO 吉澤 健太

<期間> 2026年1月21日～

<場所> 富山県総合デザインセンター 展示室



県内企業のデザイン人材のさらなる活用につながる機会とするため、2025年度の「とやまデザイン・トライアル」デザインワークショップの成果を共有する成果発表会を開催。また産学官連携による実践的なプログラムのあり方などについても意見交換しました。

◎ 成果発表会

<日時> 2026年3月10日（火）

<場所> 富山県総合デザインセンター

<参加者> 専門学校桑沢デザイン研究所 本田 圭吾 氏

受入企業

【学生部門】アルミファクトリー株式会社 / 三協立山株式会社 / 株式会社タニハタ

【社会人部門】株式会社小泉製作所 / 株式会社ナカノ

富山県商品開発研究会

県内企業、クリエイター



各プロジェクトの詳細や作品、過去の取り組みなどは、「とやまデザイン・トライアル」のウェブサイトでご覧いただけます。

<https://www.toyamadesign-trial.net/>

